

全国各地で「南部花とんぼ」を咲かせたい

とんぼ玉工房・ギャラリーぼんと

畠山 定男 さん

はたけやま・さだお 64歳 温泉郷



昭和28年生まれ。埼玉県在住時にとんぼ玉と出会い、その魅力にはまる。八幡平市に自宅兼とんぼ玉工房「ギャラリーぼんと」を開設して17年。埼玉県で暮らす息子の真一さんと共に、全国を飛び回って展示会を開催している。

「自分が思い描く作品を作るまでに10年かかった」と話すのは市内にギャラリーぼんとを構える畠山定男さん。畠山さんは2から3センチのとんぼ玉の中に繊細な花模様を作り出す花とんぼ玉作家。とんぼ玉とはガラス工芸品のことで、トンボの複眼に似ていることからそう呼ばれています。花とんぼの花びらは、自分が求める色を配合した色付きガラス棒を薄く引き伸ばし、細かくカットして作ります。そのパーツを透明度の高い特殊なガラスと組み合わせて花を開かせます。作業は1千度のバーナーで溶かすため、熱が冷めないように一気に作り上げます。畠山さんは「前回よりも、さらに良い作品を作る」と心掛けて17年間、制作し続けてきました。



とんぼ玉に色とりどりの工夫を凝らした繊細な花が咲き誇ります

畠山さんは7月24日から30日までの1週間、盛岡市のリリオで「南部花とんぼ展」を開催。展示会では、約3千点の花とんぼが並べられ、どれも手作りの一点物ばかり。「南部花とんぼ展を全国で開催することが目標。残るは福井と兵庫と沖縄の3県のみ」と意気込みました。

「全国を回ることは、全国の職人と出会うということ。そこで、自分の技量を試したい」。畠山さんの挑戦はこれからも続きます。

【広告】

星と白樺と癒しの湯

八幡平市民の皆様へ
特別料金のご案内です。

タオル付き
大人 1,200円 ▶ 800円
小学生 800円 ▶ 600円

●タオル持参の場合、上記料金から200円引きとなります。

安比高原 安比温泉 白樺の湯 TEL 0195-73-6060



■編集後記

▽ギャラリーぼんととの南部花とんぼ展で、とんぼ玉制作を体験させて頂きました。不器用な私はうまく作れず、畠山さんが作る花とんぼの素晴らしさを感じました。年に一度のとんぼ玉体験教室。次はもっと良い作品を作りたいと思います。◎
▽成人式の取材に行ってきました。楽しそうに記念写真を撮っている姿やはいでいる姿がとてもまぶしく映りました。今回は、成長を見守ってきた家族やご近所さん、残念ながら出席できなかった新成人に、広報を見て昔を懐かしんでもらえればと思います。出席者全員を写真に載せてみました。◎